

定時社員総会議事録

1. 開催日時 令和6年6月30日 11時45分

1. 開催場所 ウィンクあいち 大ホール

1. 総社員数 634人

1. 総社員の議決権数 634個

1. 出席した社員数 257名
(うち委任状出席の社員数 218名)

1. この社員の議決権数 257個
(うち委任状出席の社員の議決権 218個)

1. 出席した理事、代表理事、監事

代表理事	中橋聖一
理事	大岡治恵
理事	村瀬文康
理事	濱嶋裕一
理事	犬飼晃見
理事	國友晴洋
理事	櫻井隆晃
理事	佐藤堯俊
理事	佐藤裕紀
理事	杉浦哲平
理事	鈴木勝
理事	東俣淳子
理事	山本裕泰
監事	田中克典
監事	山本実

総会の審議に先立ち、佐藤厚を議長に、小林二成を副議長に選任した。
また、議事録署名者として、加藤美冴及び松川智美の2名を選出した。
議長の佐藤厚は、開会する旨を宣し、議案の審議に入った。

第1号議案 令和5年度事業報告に関する件

代表理事の中橋聖一が令和5年度事業報告を詳細に行った。

議長は、議案の賛否を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決した。

第2号議案 令和5年度収支決算報告に関する件

理事の大岡治恵は令和5年度の賃借対照表、正味財産増減計算書、事業費及び管理費内訳書等の内容を詳細に説明した。また、監事より田中克典、山本実は計算書類が適法に作成されている旨報告を行った。

議長は、議案の賛否を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決した。

報告事項1 令和6年度事業案に関する件

代表理事の中橋聖一が令和6年度事業計画案を詳細に説明し、報告した。

出席者から災害対策について、失語症・自閉症などのコミュニケーション障害がある方の場合どんなことが起こり得るか。支援方法は会として検討しているかと質問があった。理事の鈴木勝より、災害が起きた時はまず、生活の支援が中心となり、その後にSTの対象領域の方に対しての専門的な支援が始まるが、災害関連死を防止することが精一杯で、専門的な災害支援は現状難しいと回答があった。また、理事の佐藤裕紀より、避難所が落ちついたら意思疎通の支援が必要になるが、本当に大きな災害が起きた時に当会がどこまで派遣できるか現状わからない。どのようなところに派遣できるのか、想定しながら対応していく必要がある。現状できることとしては、もし災害が起きた時、活動状況の発信をしていくことだと回答があった。

報告事項2 令和5年度収支予算案に関する件

担当理事の大岡治恵が、令和5年度収支予算案を詳細に説明し、報告した。

出席者から今後、入会者数が大幅に増えることは、考えにくい事やオンデマンド配信など費用がかさむため、会場費等の抑制など考えていることはあるかと質問があった。理事の山本裕泰より、収入を増やすため、オンデマンドの利点を活かして、県外の言語聴覚士会に広報をしたところ、例年よりも県外からの申し込みがあり、一定の効果があった。また、会場費の抑制のために来年度は多少アクセスが悪くなる可能性はあるが、他の会場を検討していると回答があった。

報告事項3 令和7年度総会学術集会開催の件

担当理事の山本裕泰は、令和7年度総会学術集会開催の件について詳細に説明し、報告した。

以上をもって社員総会の議案全部の審議を終了したので、議長は12時50分に閉会を宣し散会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名者は次に記名押印する。

令和6年度6月30日

一般社団法人 愛知県言語聴覚士会



議長

佐藤 厚



議事録署名者

加藤 美牙



議事録署名者

松川 智美

